

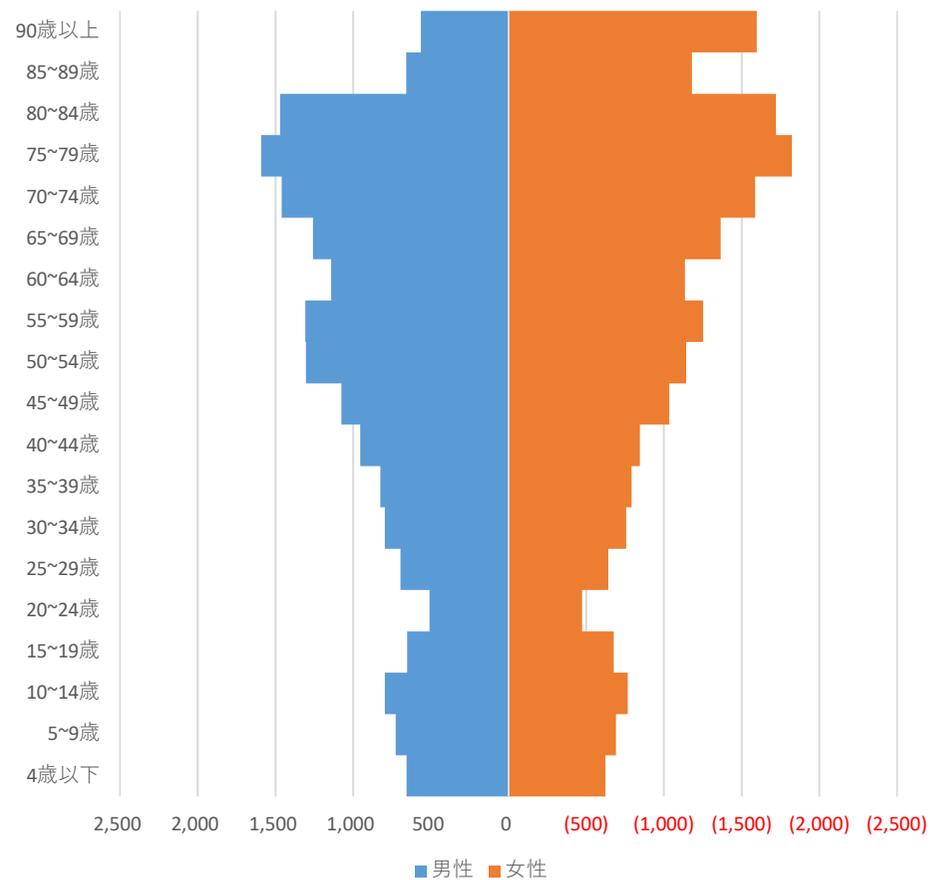
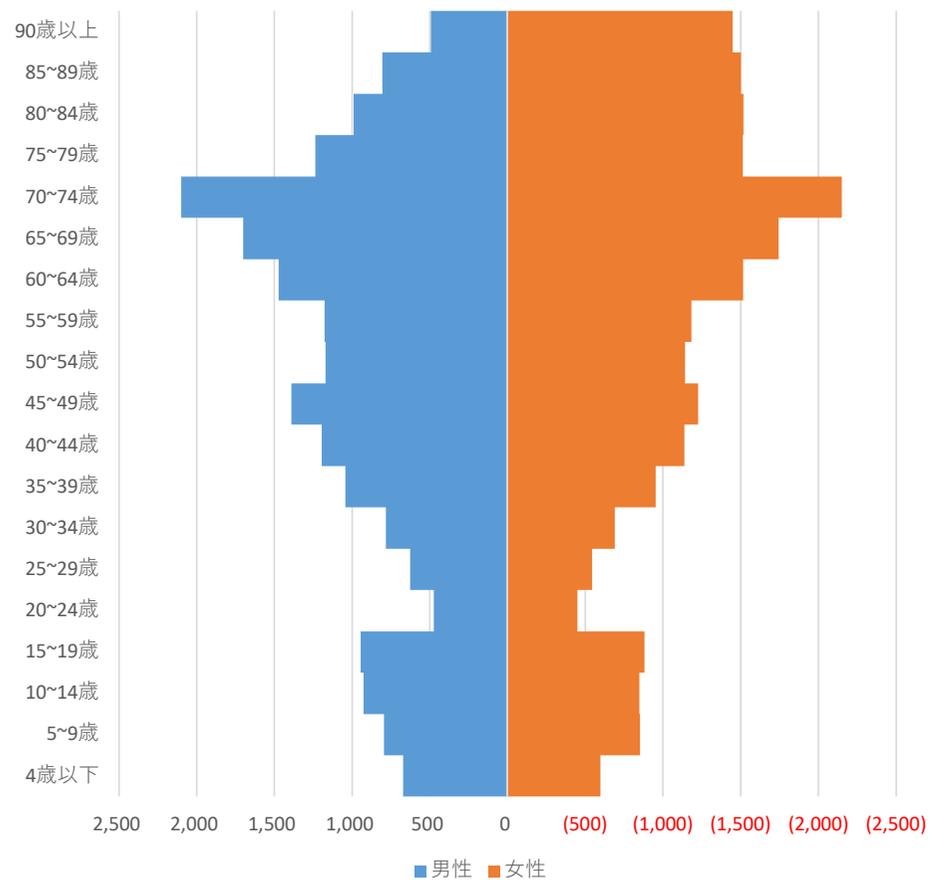
真庭地域の現状と課題

令和6年度第1回
真庭圏域保健医療対策協議会
真庭圏域地域医療構想調整会議

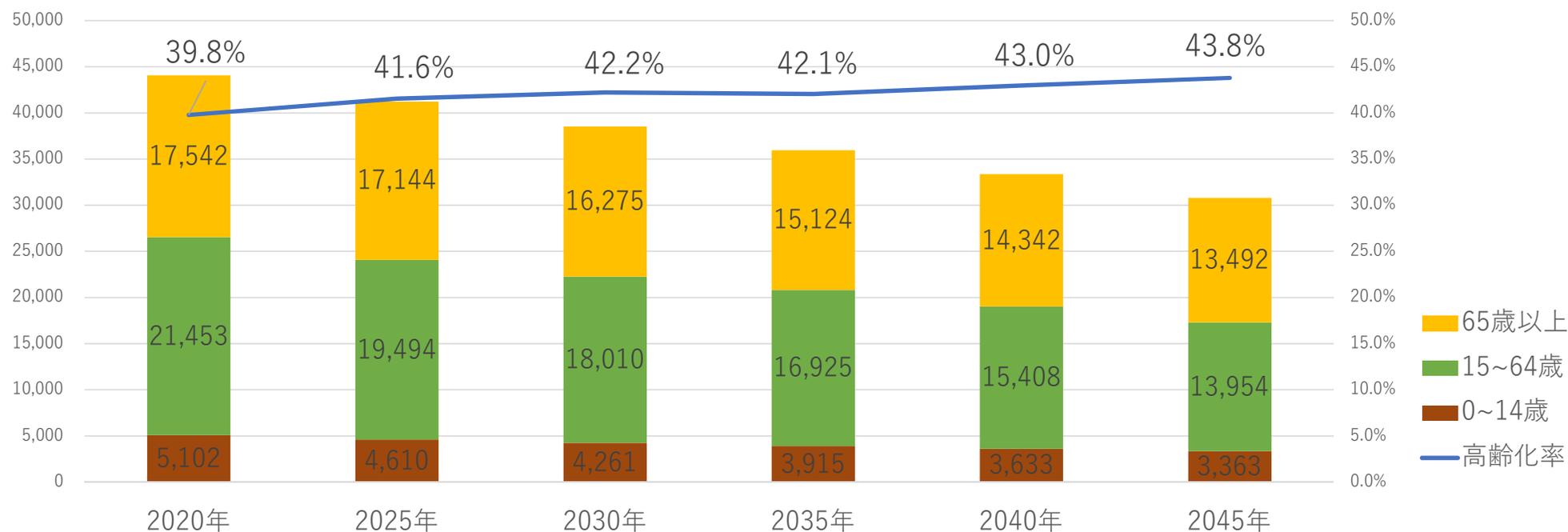
人口ピラミッド（真庭保健所管内）

2022年

2030年



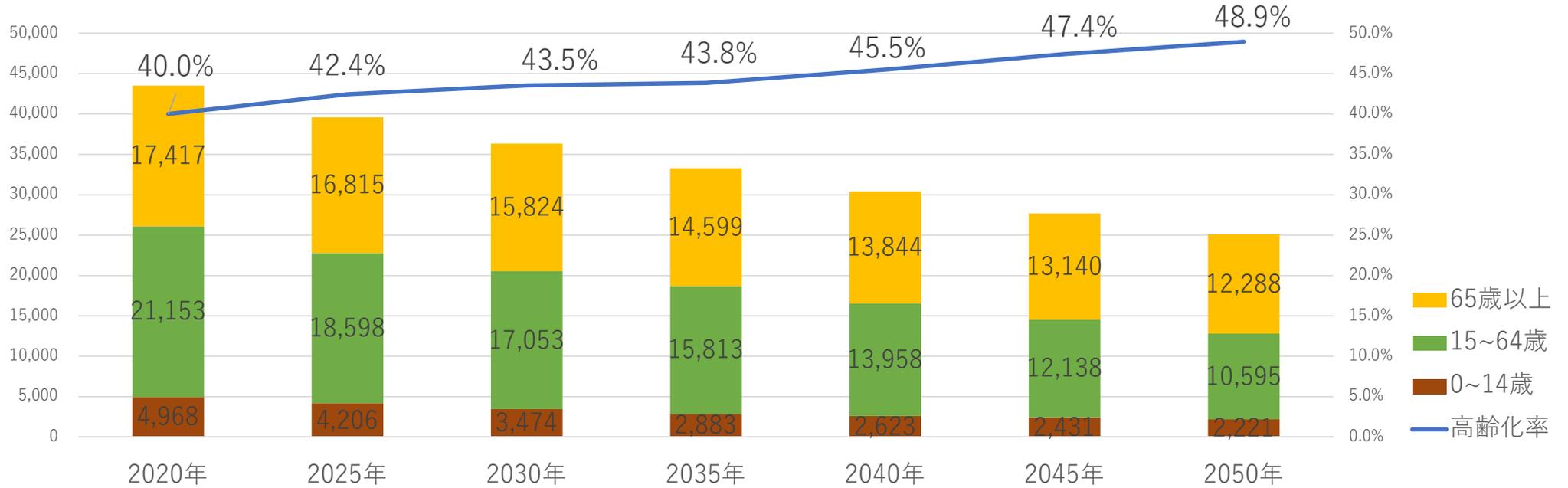
2018年推計 管内人口割合の推移



2018年推計	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
管内総人口	44,097	41,248	38,546	35,964	33,383	30,809
年少人口割合(0~14歳)	11.6%	11.2%	11.1%	10.9%	10.9%	10.9%
生産年齢人口割合(15~64歳)	48.6%	47.3%	46.7%	47.1%	46.2%	45.3%
老年人口割合(65歳~)	39.8%	41.6%	42.2%	42.1%	43.0%	43.8%
(再掲)後期高齢者人口割合(75歳~)	22.1%	24.9%	27.5%	28.9%	28.9%	27.8%

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(H30年推計)」 H27国勢調査を元に推計

2023年推計 管内人口割合の推移



2023年推計	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
管内総人口	43,538	39,619	36,351	33,295	30,425	27,709	25,104
年少人口割合(0~14歳)	11.4%	10.6%	9.6%	8.7%	8.6%	8.8%	8.8%
生産年齢人口割合(15~64歳)	48.6%	46.9%	46.9%	47.5%	45.9%	43.8%	42.2%
老年人口割合(65歳~)	40.0%	42.4%	43.5%	43.8%	45.5%	47.4%	48.9%
(再掲)後期高齢者人口割合(75歳~)	22.2%	25.4%	28.4%	30.1%	30.5%	29.8%	31.0%

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(R5年推計)」 R2国勢調査を元に推計

真庭保健医療圏域医療機関等の状況（R6.7.1現在）

【医療資源】 ※（）内はR5.5.1時点からの増減

病院 **6病院** **病床数 465床（▲40）**

診療所 **26カ所**（真庭市25 新庄村1）（高齢者施設付属除く）

有床診療所 2カ所 **病床数 19床**

 へき地診療所 4カ所

 眼科 1カ所

 休診診療所 2カ所（▲1）

※休日急患担当診療所 19カ所（▲2）

歯科診療所 17カ所（真庭市16 新庄村1）（▲1）

薬局 22カ所（真庭市22 新庄村0）（▲4）

訪問看護ステーション 5カ所

令和5年4月1日現在の機能別病床数と必要病床数の比較

構想 区域	区 分	令和5年4月1日現在の 病床数			必要病床数 [地域医療構想策定支援 ツールから]			②-①	②/①
		病院	診療所	合計	H25	H37	H52		
					(2013)	(2025)	(2040)		
			①	②	③				
真庭	高度急性期				26	25	22	25	0%
	急性期	75	18	93	163	157	144	64	168.8%
	回復期	285		285	180	175	160	▲110	61.4%
	慢性期	105	1	106	155	106	100	0	100%
	休棟・無回答等	40		40				▲40	
	計	505	19	524	524	463	426	▲61	88.4%

令和4（2022）年の病床利用率及び平均在院日数の状況

二次保健医療圏	病床利用率（％）				平均在院日数（日）			
	総数	一般病床	療養病床	精神病床	総数	一般病床	療養病床	精神病床
県南東部保健医療圏	69.0	64.5	82.3		26.2	17.8	122.0	
県南西部保健医療圏	74.1	69.4	83.9		25.0	17.4	118.9	
高梁・新見保健医療圏	77.2	78	85.9		44.4	23.5	85.2	
真庭保健医療圏	66.4	69.2	61.9		34.1	19.4	113.0	
津山・英田保健医療圏	78.7	74.5	61.4		33.1	17.0	111.9	
岡山県	71.8	67.3	82.3	78.2	26.8	17.7	116.6	234.1
全国	75.3	69	84.7	83.8	27.3	16.2	126.5	306.2
(資料:厚生労働省「令和4(2022)年病院報告」)								

病院の推計入院患者数の構成割合（令和2年）

厚生労働省「令和2年度患者調査」

病床の種類	二次医療圏内	二次医療圏外	不詳	
病院	64.8	35.2	-	100%
精神病床	59.0	41.0	-	100%
感染症病床	-	-	-	
結核病床	-	-	-	
療養病床	80.0	20.0	-	100%
療養病床 (医療保健適用病床)	77.6	22.4	-	100%
療養病床 (介護保健適用病床)	100.0	-	-	100%
一般病床	61.8	38.2	-	100%

真庭管内診療所等の地区別状況（R6.7.1現在） （高齢者施設付属診療所を除く）

	真庭市							新庄村 新庄
	北房	落合	久世	勝山	湯原	美甘	蒜山	
病院		3		2	1			
救急告示病院 (再掲)		2		2	1			
診療所数	2	5 (1休診)	8	4	2	1	3 (1休診)	1
へき地診療所数 (再掲)					1	1	1	1
休日急患対応 医療機関(再掲)	2	3	8	3	1		1	1
訪問看護ステー ション		2		2	1			

真庭管内診療所一覽

旧町村名	診療所名			
北房	吉弘クリニック	廣恵医院		
落合	本山医院	杉江医院	高田医院	河本医院
	おかのぶ眼科			
久世	杉山医院	松坂医院	前原医院	まつうら医院
	イケヤ医院	まにわ整形	はら内科	みんなのクリニック
勝山	しんまち診療所	米田医院	中井医院	宮島医院
湯原	片岡医院	二川診療所		
美甘	美甘診療所			
川上	遠藤クリニック			
八束	石賀医院			
中和	中和診療所			
新庄	新庄村診療所			

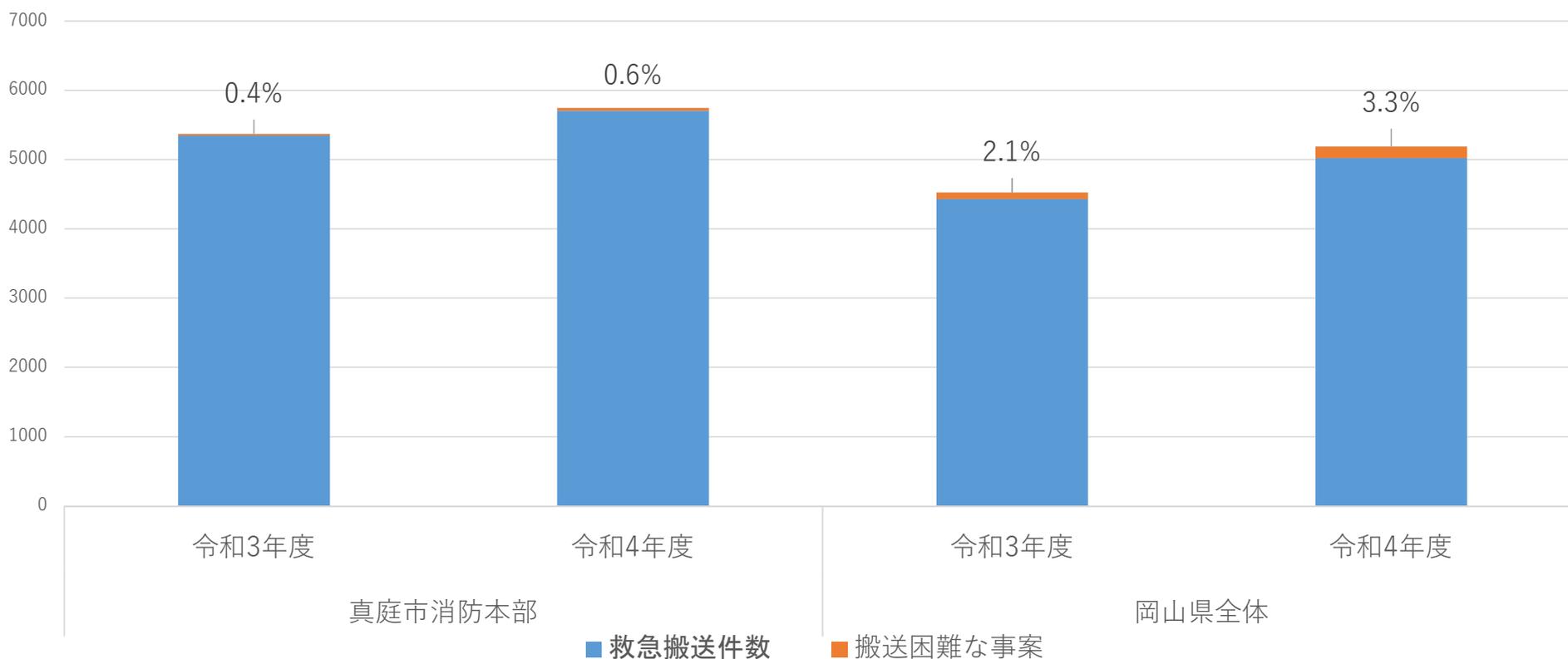


真庭保健医療圏域医療機関数の推移
 (高齢者施設付属診療所を除く)

	開院・開所中 医療機関			増減			備考
	病院	診療所	(内へき地)	新設	休診	廃院	
平成30年	7	32	(5)	0	0	0	
令和元年	7	33	(5)	1	0	0	
令和2年	7	32	(5)	0	0	1	
令和3年	7	29	(5)	0	2	1	
令和4年	7	28	(5)	0	1	1	休診から廃院へ:1
令和5年	6	25	(4)	0	2	4	休診から廃院へ:2
令和6年7月現在	6	24	(4)	0	1	1	休診から廃院へ:1

救急医療体制

人口10万人対救急搬送状況



※搬送困難な事案とは、①医療機関への受入照会回数4回以上②現場滞在時間30分以上の両方を満たした事案

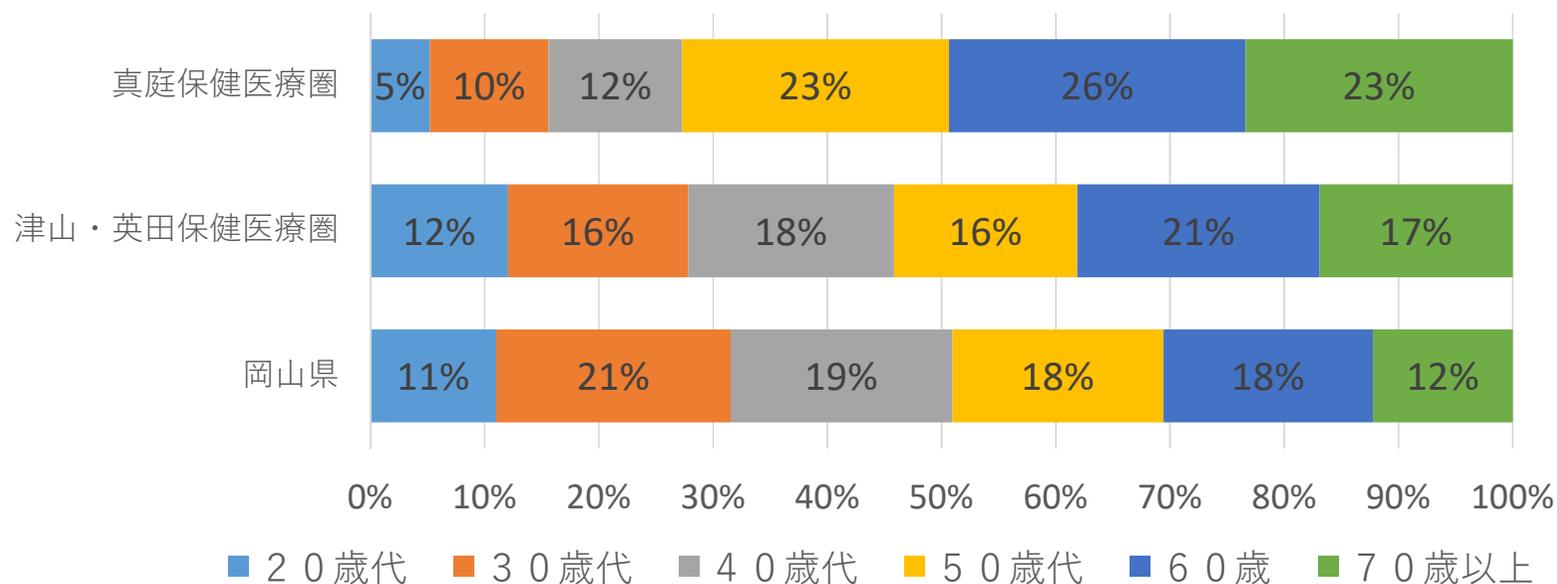
真庭保健医療圏域医療従事者等の状況（R2.12月末現在）

二次保健医療圏		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
真庭保健医療圏	実数:人	79	22	69	54	12	564	92
	人口10万対	182.6	50.8	159.5	124.8	27.7	1303.5	212.6
津山・英田 保健医療圏	実数:人	352	112	308	135	30	2051	421
	人口10万対	203.9	64.9	178.4	78.2	17.4	1188.2	243.9
岡山県	実数:人	6,290	1,807	4,281	1,069	553	24,240	4,151
	人口10万対	334.2	96	227.4	56.8	29.4	1287.7	220.5
全 国	実数:人	339,623	107,443	321,982	55,595	37,940	1,280,911	284,589
	人口10万対	269.2	85.2	255.2	44.1	30.1	1015.4	225.6

資料：厚生労働省「令和2（2020）年医師・歯科医師・薬剤師調査」「衛生行政報告例」

医療施設の従事者医師の年齢構成（R3.12月末現在）

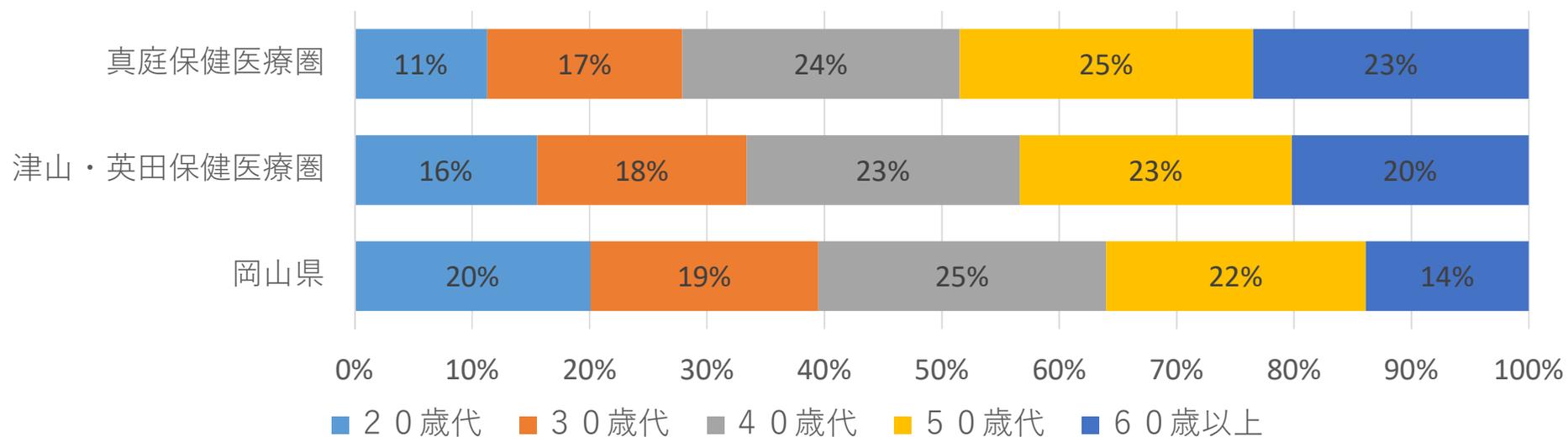
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳	70歳以上	計
真庭保健医療圏	4	8	9	18	20	18	77
津山・英田保健医療圏	42	55	63	56	74	59	349
岡山県	664	1,242	1,173	1,118	1,109	739	6,045



医師の高齢化等の理由で、R2年以降、9医療機関が廃院・休止しています。

就業看護師・准看護師の年齢構成（R2.12月現在）

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
真庭保健医療圏	74	109	155	164	154	656
看護師	72	103	135	142	112	564
准看護師	2	6	20	22	42	92
津山・英田保健医療圏	384	441	575	573	499	2,472
岡山県	5,700	5,511	6,959	6,285	3,939	28,394



湯原温泉病院経営強化のスローガン

「思いやりの心を大切に、地域住民の健康・医療・福祉を支える病院を目指します」



湯原温泉病院経営強化プラン(概要版)

令和6年3月策定

湯原温泉病院経営強化プラン（概要版）（1/5）

へき地医療提供体制を確保し、「待つ医療」から「出向く医療」に向けた体制づくりを強化します

病院の外部環境

外部環境を踏まえた経営を行う必要があります



出所：真庭圏域内の人口予測（真庭圏域保健医療対策協議会資料（令和5年第1回）

経営課題・リスク

- ✓ 患者数・病床稼働率・集患の強化（外来・入院・デイ・訪問リハ・訪問看護等）
- ✓ 医療需要（真庭市北部地域の人口等）の変化への対応
 - ◇医療需要（救急、疾病（がん、脳卒中等）介護需要（独居老人）
 - ◇近隣医療機関の状況（協定関係の構築、休院・廃院の受け皿）
 - ◇平時のみならず、有事（コロナ等の感染ほか）への対応
- ✓ 診療報酬の改定（医療費削減の政策への対応）
- ✓ 医師・看護師等の医療資源の確保/タスクシェア・タスクシフト
- ✓ 労働環境の改善（医師の時間外労働規制適用開始 R6年度～）
- ✓ 真庭市の地域包括ケア（医療・介護）政策との連携（政策形成の助言）
- ✓ ICT・DX対応
- ✓ 建物の長寿命化・医療機器の更新・修繕費用
- ✓ 医業費用（医材費、保守費用、水道光熱費など）の物価高騰

対応

湯原温泉病院が果たすべき役割・機能

地域に不足する医療サービスの安定的・総合的な提供

- ✓ 県北地域唯一のへき地（不採算地区）医療拠点病院
- ✓ 救急医療指定病院
- ✓ 地域包括ケアシステムにおける基幹病院
- ✓ ケアミックス病棟の確保（回復期、維持期療養・在宅）
- ✓ 新興感染症の感染拡大時等の対応
- ✓ 予防医療の提供（ドック、リハビリ施設・温泉プールの活用）
- ✓ 行政機関としての情報提供・相談の場（ネットワーク拠点、コンサート等の開催）

【R6～R9】経営強化プラン（項目列記）

- 強化プランの策定について
- 湯原温泉病院の概要
- 湯原温泉病院の現状分析と課題
- 湯原温泉病院の向かうべき方向性と役割
 - (1) 地域医療構想を踏まえたビジョン
 - (2) 地域医療構想を踏まえた果たすべき役割
 - (3) 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割
 - (4) 機能分化・連携強化に関する事項
 - (5) 新興感染症の感染拡大時の対応に資する機能整備
 - (6) 一般会計負担の考え方
 - (7) 住民の理解のための取組
 - (8) デジタル化への対応
- プランの目標と具体的な取り組み
 - (1) 投資財政計画
 - (2) 経営指標に係る数値目標
 - (3) 目標達成に向けた具体的な取り組み
- 経営形態の見直し
- 病院経営強化プランの点検・評価・公表

湯原温泉病院経営強化プラン（概要版）（2/5）

投資財政計画 令和6年1月時点

➤ 収益的収支（R5-R9） ※R1-R4は実績

単位:千円

項	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
病院事業収益										
医業収益	1,101,425	1,059,863	1,010,359	940,543	992,230	1,066,229	1,220,769	1,227,219	1,228,203	1,256,609
通所・訪問リハビリテーション収益	37,972	36,968	38,357	31,474	31,626	40,000	40,000	40,800	41,616	42,448
訪問看護ステーション収益	26,342	23,576	27,339	27,426	28,192	28,000	30,000	30,600	31,212	31,836
居宅介護支援事業収益	5,798	6,160	6,141	6,695	6,704	6,000	7,000	7,140	7,283	7,429
医業外収益	290,950	292,466	367,927	663,440	529,019	415,774	310,681	306,208	306,084	297,837
特別利益	0	0	27,200	0	0	0	0	0	0	0
収益合計	1,462,487	1,419,033	1,477,322	1,669,578	1,587,770	1,556,003	1,608,450	1,611,967	1,614,398	1,636,159
病院事業費用										
医業費用	1,316,364	1,275,423	1,267,227	1,256,533	1,287,966	1,371,227	1,412,865	1,432,396	1,428,505	1,420,672
通所・訪問リハビリテーション費用	46,352	45,435	45,972	40,513	36,484	43,211	48,645	49,564	50,683	51,836
訪問看護ステーション費用	19,511	22,636	22,468	26,344	26,582	28,010	31,367	32,094	32,842	33,612
居宅介護支援事業費用	9,023	9,250	9,355	9,187	9,185	9,537	10,348	10,580	10,819	11,064
医業外費用	59,190	63,078	67,983	64,987	63,686	63,636	63,868	61,719	60,884	59,948
特別損失	48,900	0	29,042	0	1,006	0	0	0	0	0
費用合計	1,499,341	1,415,822	1,442,046	1,397,564	1,424,910	1,515,621	1,567,093	1,586,353	1,583,733	1,577,132
当期純損益	-36,854	3,212	35,276	272,013	162,860	40,382	41,357	25,615	30,665	59,026

取組み目標

◆ 収益面

- 外来：コロナを契機とした蒜山エリアからの新患流入に対する体制強化、医師の確保
○目標値：延べ人数(R6)31,800人 (R9)29,191人
 (現状:R4)30,075人
- 入院：他の病院との機能分化・連携強化を行い、病床利用率の増加
○目標値：(R6)67.2% (R9)72.0%
 (現状:R4)53.1%
- その他
 医療難民ゼロとすべく、訪問（在宅）を提供体制の強化

◆ 費用面

- 人件費：医療需要に応じた人員配置、
- 材料費等経費：単価交渉、発注方法の見直し

➤ 資本的収支及び現預金残予測（R5-R9） ※R1-R4は実績

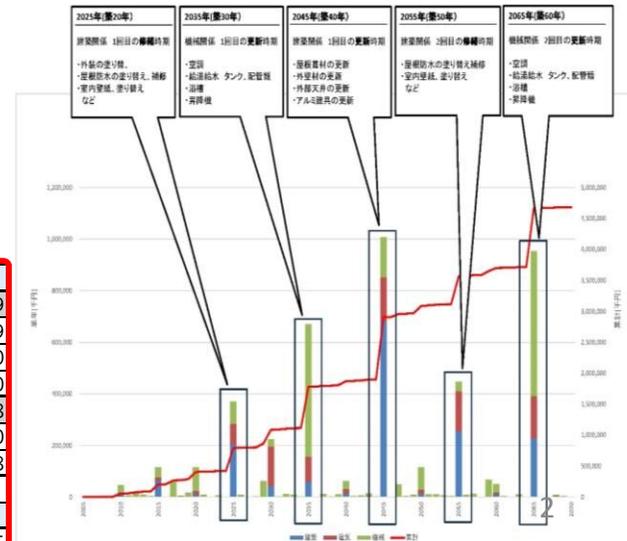
- ◆ 医療機器の更新等を平準的な予算のもと執行していきます。
- ◆ 供用開始から20年を経過し、施設の長寿命化施策が課題となっており、今後の医療・介護需要も踏まえ検討が必要な時期に差し掛かっています。建物施設の長寿命化コスト（現状のまま）約35億円※と試算
- ◆ 今後も職員によるセルフチェック（不具合箇所の洗い出し）、施工会社等の専門家ヒアリングによる検討の実施

R5年度：建物劣化調査・施設アンケートを実施 ※「建築物のライフサイクルコスト」プログラムをもとに簡便的に算定

単位:千円

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
収入										
資本的収入	83,728	87,330	123,489	145,959	108,217	229,430	137,805	96,495	103,134	103,549
(1) 出資金	65,928	61,530	65,753	67,859	71,924	73,364	83,905	78,495	85,134	85,549
(2) 企業債	17,800	25,800	16,900	38,100	32,700	65,800	53,900	18,000	18,000	18,000
(3) 補助金	0	0	40,836	40,000	3,593	90,266	0	0	0	0
支出										
資本的支出	124,657	122,885	162,873	187,844	151,977	230,966	180,282	151,707	164,463	164,758
(1) 建設改良費	22,137	27,441	62,180	82,613	44,924	116,214	60,006	20,000	20,000	20,000
(2) 企業債償還金	102,520	95,444	100,693	105,231	107,053	114,752	120,276	131,707	144,463	144,758
現預金残高	1,257,702	1,298,684	1,303,688	1,688,316	1,858,369	1,990,705	2,083,709	2,156,814	2,229,321	2,329,275

経年コスト予測



湯原温泉病院経営強化プラン（概要版）（3/5）

目標達成に向けた具体的な取組み I（収益増加・確保）

	課題	取組	R9年目標	R4年実績	取組理由追記
収入増加・確保	1-① 病床利用率が低い	救急入院	応需率	応需率	《取組1-①》救急受け入れの強化 救急医療機関として、救急車の応需率を増やししながら入院診療が必要な重症度の高い患者を受け入れる救急応需体制を強化し、応需率の向上につなげていきます。
			90%	81%	
		周辺医療機関との連携強化	紹介件数	紹介件数	《取組1-②》周辺機関との連携強化 地域のクリニックや介護事業者との連携を強化し、地域包括ケアシステムの中核機関としての役割を發揮します。
			40%	33.6%	
		レスパイト入院の推進	年間件数	年間件数	《取組1-③》レスパイト入院の推進 在宅医療の推進に伴い、患者様の状況に応じてレスパイト入院の必要性ニーズがある場合には推進して参ります。 ※レスパイト入院 医療管理が必要な方が在宅で療養されており、介護・介助にあたるご家族等の病気・出産・冠婚葬祭等の事情で介護・介助が困難になった場合や介護者の身体的・精神的な疲労により一時的な休息をとる場合に利用できる「在宅医療を支えるための入院」の仕組みのこと。
			30件	18件	
	1-② 外来患者数の減少	人間ドック・健診件数の増加	年間件数	年間件数	《取組2-①》人間ドック・健診件数の増加 企業訪問による健診案内の実施、保険者を通じた人間ドックの周知に加え、過去当院にてドックや健診を受診された方に案内のお知らせを送付するなど、利用の促進を図ります。
			1,300	1,230	
		訪問診療件数の増加	年間件数	年間件数	《取組2-②》訪問診療件数の増加 担当医の固定化とオンライン診療の導入により、訪問診療に充てる時間を確保していく。
			400	381	
		オンライン診療の導入	年間診療件数	年間診療件数	《取組2-③》オンライン診療件数の増加 当院への通院が困難な患者様や、訪問看護を受けている患者様をはじめ、必要とされている患者様に対しては、オンライン診療を推進します。
			50	実績なし	
1-③ 手術件数の減少	外科医師の確保	確保予定		《取組3-①》外科医師の確保 病床利用率低下の主な要因の一つに、手術数の減少があげられます。このため、手術の執刀が可能な医師の確保が必要です。過去当院に非常勤医師として勤務した経験のある医師へ声掛けをするなど、あらゆる手段を講じて医師確保に注力します。	
		R6年度	外科医師 非常勤		
	手術件数の増加	年間件数	年間件数	《取組3-②》手術件数の増加 外科医師の確保を実現させ、対応可能な手術の範囲を広げます。	
		50	42		

湯原温泉病院経営強化プラン（概要版）（4/5）

目標達成に向けた具体的な取組みⅡ（経費削減・抑制）

	課題	取組	R9年目標	R4年実績	取組理由追記
経費削減・抑制	2-① 職員給与費水準が高い	診療時間割の見直し	適時	-	《取組4-①》診療時間割りの見直し 外来患者の少ない曜日・時間帯について、診療を休止し、訪問診療や手術等にその時間を充てることを検討します。またゆうゆう館についても、曜日によって利用者数にばらつきがあり、利用者の状況も鑑みながら、一部見直しを検討します。
		業務効率化ツールの導入	R6年～ 9年度 4件	-	《取組4-②》事務効率化ツールの導入検討 現在の事務内容や量を改めて検証し、単純作業をRPA(自動化ツール)に移行する等、状況に応じた事務効率化を検討します。
	2-② 材料費の高騰対策	診療材料の代替品検討	R6年～ 9年度 10品目	5年度実績 3品目	《取組5-①》診療材料等の代替品検討 特に調達金額の大きい品目について、安価な代替品の有無の調査、調達価額の交渉を実施します。また他院の購入価格との比較も実施し、より安価に仕入が出来るものがないか検討します。
		後発医薬品への切り替え推進	使用率 60%	使用率 58%	《取組5-②》後発医薬品への切り替え推進 特に地域包括ケア病床においては、後発医薬品の使用を推進します。
	2-③ 経費の抑制	委託業務内容・業者見直し	随時実施	-	《取組6-①》委託業務の内容・業者見直し 特に金額の大きい委託業務については、その仕様内容や契約方法の妥当性を再度検証し、また指名業者を見直すなど、委託料削減を目指します。
		節電の励行	取組強化	実行中	《取組6-②》節電の励行 常時使用していない照明の電源をこまめに切るほか、利用頻度の少ないエレベータについても1基に限定して、試験的に休止します。

湯原温泉病院経営強化プラン（概要版）（5/5）

目標達成に向けた具体的な取組みⅢ（人員確保・離職防止）

	課題	取組	R9年目標	R4年実績	取組理由追記	
人員確保・離職防止	3-① 人員配置の適正化	業務量調査の実施	R6年実施	—	《取組7-①》業務量調査の実施 各部署の業務量調査を実施し、業務負荷の平準化を検討します。	
		医師事務作業補助者の採用・育成	2名	—	《取組7-②》医師事務作業補助者の採用・育成 現在選専任の医師事務作業補助者がおらず、医事課や総務課が業務ごとに縦割りで医師事務補助を実施しています。これによって効率性が損なわれているため、専任の補助者を配置・育成して参ります。	
		組織体制の見直し	R6年実施	—	《取組7-③》組織体制の見直し 現状所属長が不在の部課があり、意思決定に遅れが生じるケースがあるほか、連絡事項がスムーズに行き届かないケースが存在します。このため、抜本的な組織体制の見直しを実施します。	
	3-② スキルアップの機会創出	各種院内研修及び発表会実施	開催回数	開催回数	10回	《取組8-①》各種院内研修の実施 定期的に研修を実施することで、医療の質向上、接遇等の意識改革に努めます。また、学会や外部研修など、新しい情報については院内発表会の開催によって情報共有します。
			15回			
		資格取得・研修参加支援制度の構築	年間件数	年間件数	—	《取組8-②》資格取得・研修参加支援制度の構築 より職員がスキルアップできる環境を整えるべく、病院として支援体制を構築します。
			1名取得			
	3-③ 中長期的人事戦略	人事戦略会議の実施	開催回数	開催回数	4回	《取組9-①》人事戦略会議の実施 今後人口減少が顕著になることが予測されるなか、職員の年齢構成のバランスが偏り、持続的且つ良質な医療体制を確保することが困難になる可能性があります。このため、中長期的視点に立った採用計画や人員配置策の検討、タスクシフト、タスクシェアについてなど、定期的に戦略会議を開催します。
			6回			

真庭圏域
地域医療構想調整会議

真庭地域の 現状と課題について

社会医療法人 緑社会 金田病院
金田 道弘

2024年7月24日

日本の医療の一番の問題 🤔

(2013年8月6日・社会保障制度改革国民会議報告書)

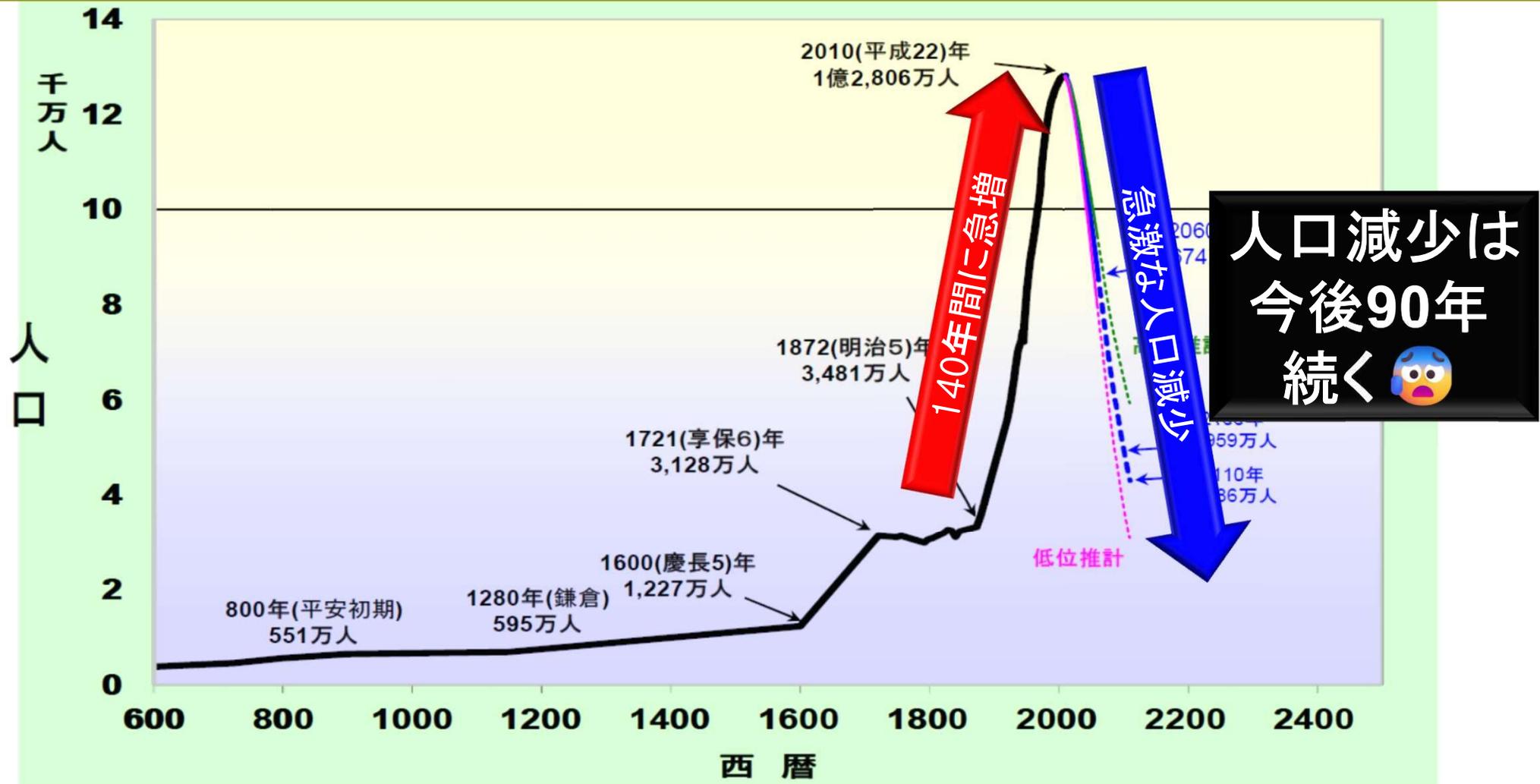
制御機構がないままの医療提供体制



医療・介護ニーズと提供体制の

ミスマッチ

我が国の「国難と呼ぶべき危機」(安倍元総理)

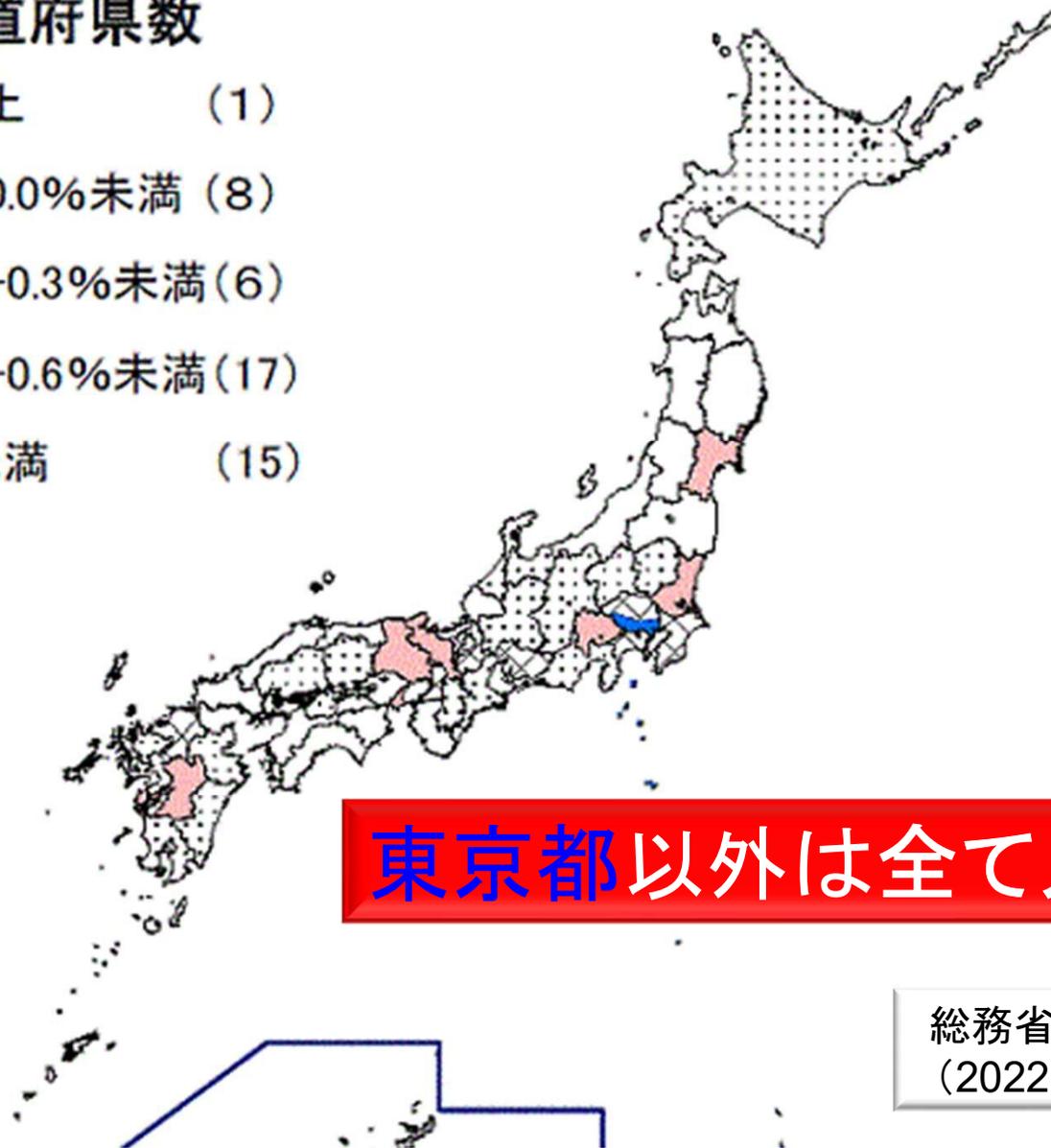
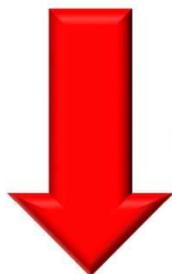


資料: 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」(1846年までは鬼頭宏「人口から読む日本の歴史」、1847～1870年は森田優三「人口増加の分析」、1872～1919年は内閣統計局「明治五年以降我国の人口」、1920～2010年総務省統計局「国勢調査」「推計人口」) 2011～2110年国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成24年1月推計[死亡中位推計])

都道府県別人口増減率

人口増減率

()内は都道府県数



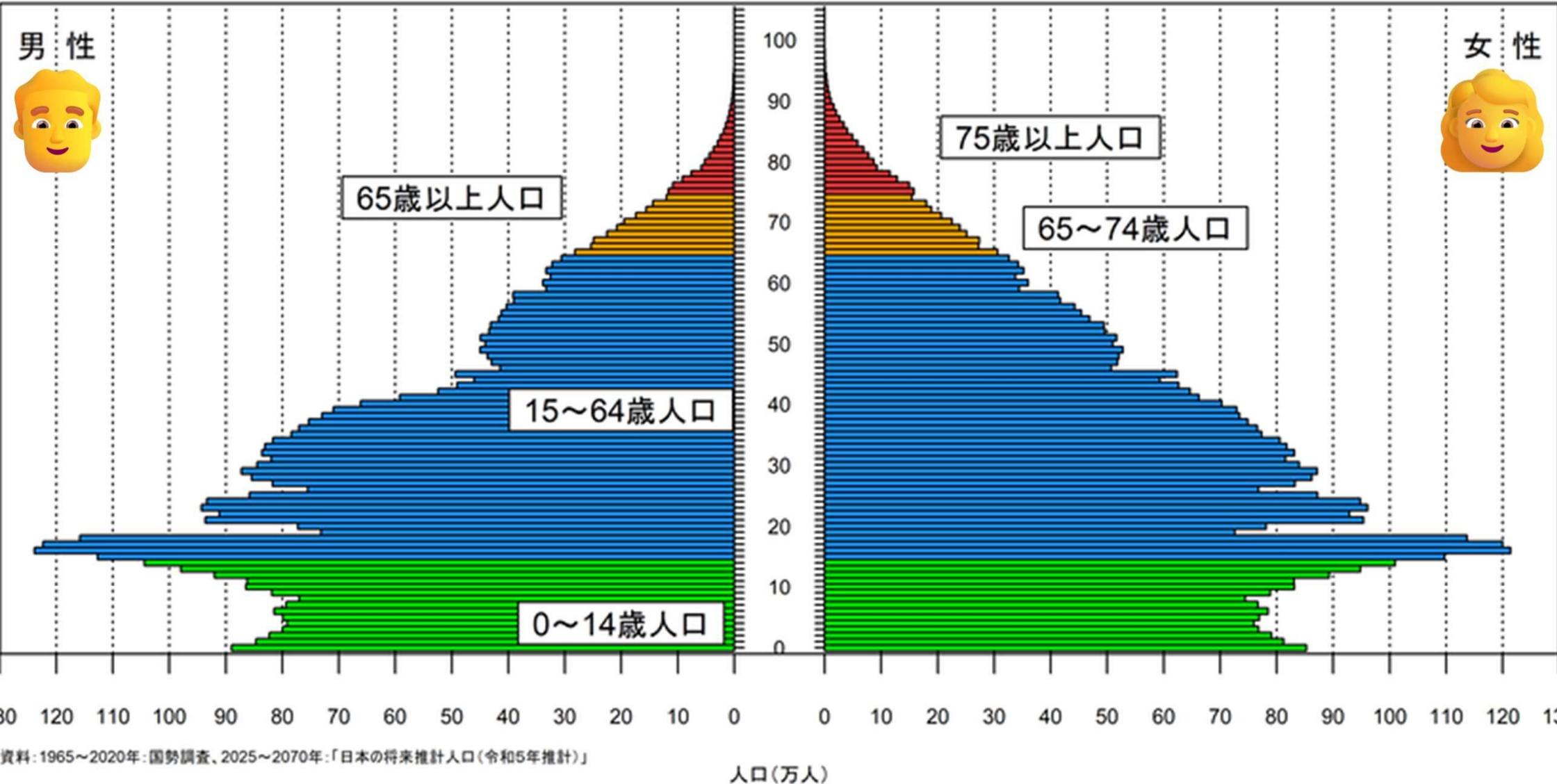
東京都以外は全て人口減少

総務省統計局 人口推計
(2022年10月1日現在)

日本の将来推計人口(1965年～2070年) 🤖

1965年

国立社会保障・人口問題研究所



資料: 1965~2020年: 国勢調査、2025~2070年: 「日本の将来推計人口(令和5年推計)」

人口(万人)

田舎の現実 **は** 日本の近未来 

未だかつて人類が経験したことのない **人口減少時代の最前線** 

① **田舎** → ② **地方都市** → ③ **大都市**
(真庭) (岡山・倉敷) (東京・大阪)

現実

真庭市の人口ピーク:1950年頃

これから

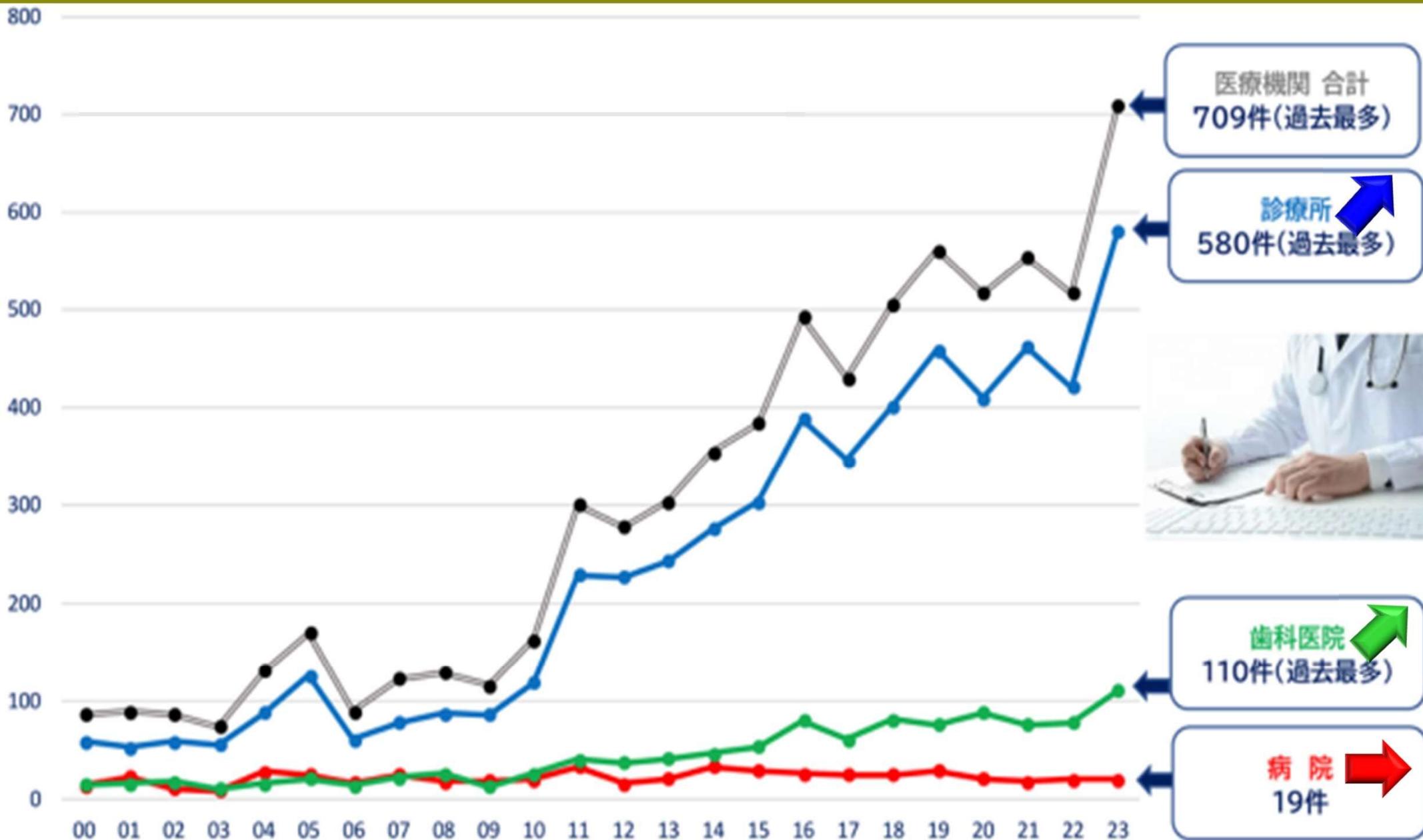
岡山市の人口ピーク:2020年

近未来

東京の人口ピーク:2025年

医療機関の休廃業・解散件数推移 2000～2023年度

(株式会社帝国データバンク・2024年4月)



真庭医療圏における医療機関数の推移



診療所

最近**5年間**に28か所➡21か所に**25%減少**

本年9月で1か所閉院予定➡20か所に**29%減少**

病院

最近**14年間**に8か所➡6か所に**25%減少**

病院の経営持続性を診る

(西田在賢・県立広島大学特任教授)

- ① 日本の病院は**私的**病院が**8割**
- ② 病院数は1990年をピークに病院が**減少** 😱
- ③ 無床診療所が増加
- ④ 病院数の減少の原因は**私的**病院の**減少** 😱
- ⑤ 病院は**固定費**事業、診療所は**変動費**事業
- ⑥ 先進各国で日本の病院数は**最も多い** 😱
- ⑦ **日本の病院**の**半数は不必要**ではないか 😱

人口減少時代

に求められる

持続可能な

地域医療・病院経営



地域の実情に応じた

「医療提供体制の再構築」が不可欠

(2013年8月6日・社会保障制度改革国民会議報告書)

ネットワーク化

競争より協調

持続可能な医療提供体制の構築

→ 地域医療構想の目指すところ 🤔

データに基づき
医療の
質を評価

データに基づき
地域における
役割を評価

医療資源の適正配置
医療サービス提供体制再編

持続可能な地域医療に向けての
これからのキーワード 🤔

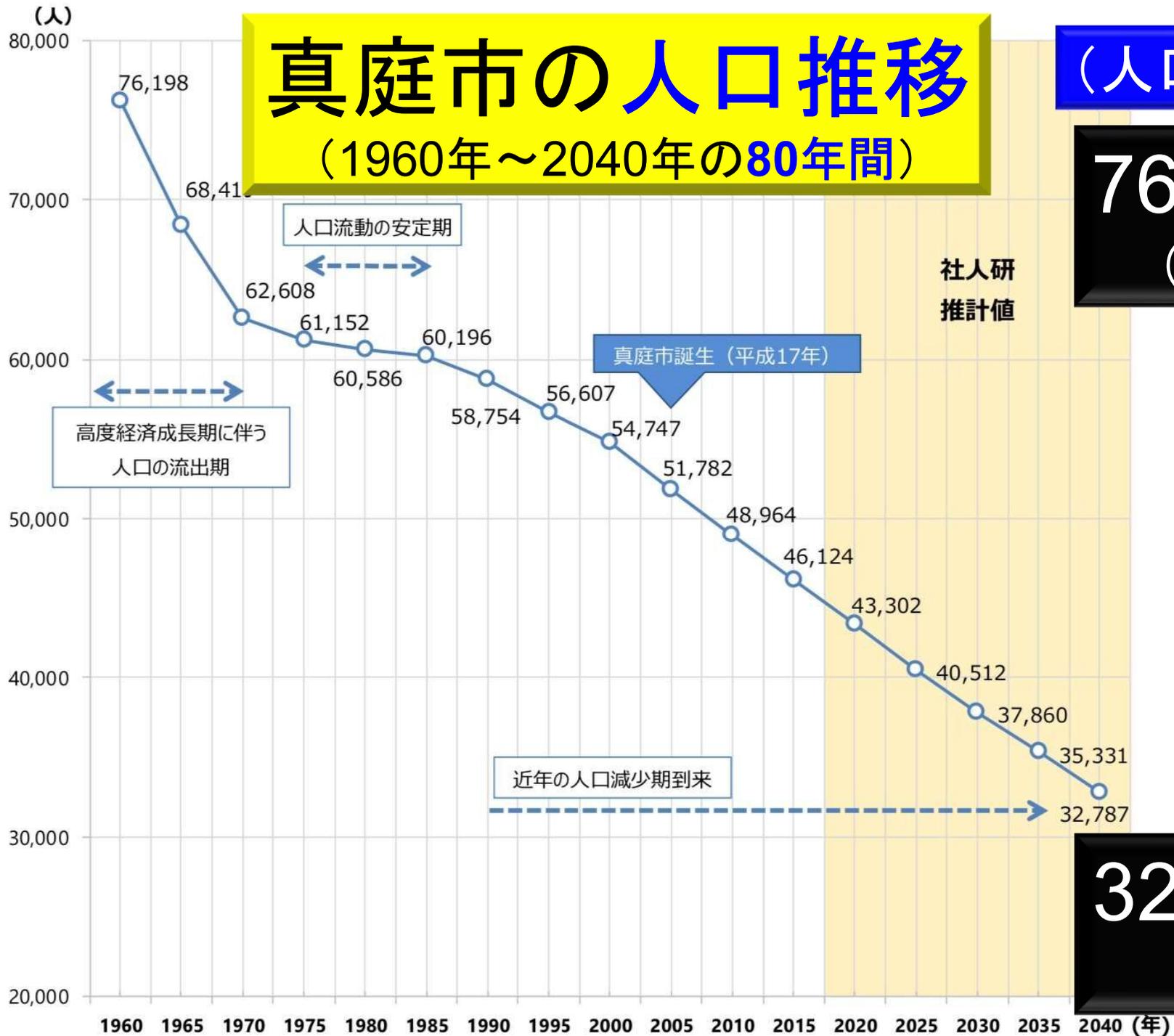
① 適正化・無敵化

② 協調・連携から統合

③ 集約化 + 分散化

真庭市の人口推移

(1960年～2040年の80年間)



(人口減少率)

76000人
(100)

人口58%減少

32000人
(43)

※2015年までの総人口は国勢調査より作成、2020年以降は社人研推計値より作成

毎月FAXで日当直医師診療科情報共有

金田病院

7月分 日直・当直予定表

日	曜	記	事	日	直	当	直	副	当	直
1	月						脳神経外科	内科		
2	火						内科	整形外科		
3	水						内科	(脳神経外科)		
4	木						脳神経外科	内科		
5	金						内科	外科		
6	土	午後休診		内科・脳神経外科	脳神経外科	(内科)				
7	日	休診日		内科・脳神経外科	内科	外科				
8	月						脳神経外科	内科		
9	火						内科	外科		
10	水						内科	外科		
11	木						脳神経外科	内科		
12	金						整形外科	内科		
13	土	午後休診		内科・脳神経外科	内科	(脳神経外科)				
14	日	救急当番日		内科・外科・小児	内科	外科				
15	月			内科・脳神経外科	脳神経外科	内科				
16	火						内科	(脳神経外科)		
17	水						外科	内科		
18	木	休診日(開院記念日)		内科・脳神経外科	脳神経外科	内科				
19	金						内科	外科		
20	土	午後休診		内科・脳神経外科	脳神経外科	内科				
21	日	休診日		内科・脳神経外科	内科	外科				
22	月						脳神経外科	内科		
23	火						内科	(脳神経外科)		
24	水						外科	内科		
25	木						脳神経外科	内科		
26	金						内科	外科		
27	土	午後休診		内科・整形外科	整形外科	内科				
28	日	外科当番日		内科・整形外科	内科	(整形外科)				
29	月						脳神経外科	内科		
30	火						内科	外科		
31	水						内科	外科		

令和6年7月1日

日 直 8:30~17:30

土曜日直 12:30~17:30

当 直 17:30~ 8:30

※ 副当直は17:30~22:00まで院内待機、22:00~8:30まで院外呼出体制です(副当直の科名に括弧のついている日は17:30~8:30まで院外呼出体制です)

◎救急以外の方は、あらかじめ予約をお願いいたします

予約専用フリーダイヤル

0120-52-5652

電 話

0867-52-1191

【令和6年_7月】 落合病院 日直・当直予定表

日付		日直	当直	待機	備考
1日	月		内科	産婦人科	
2日	火		内科	産婦人科	
3日	水		内科	産婦人科	
4日	木		内科	産婦人科	
5日	金		内科	産婦人科	
6日	土	午後休診	内科	内科	産婦人科
7日	日	休診	内科	内科	産婦人科
8日	月		内科	産婦人科	
9日	火		内科	産婦人科	
10日	水		内科	産婦人科	
11日	木		内科	産婦人科	
12日	金		内科	産婦人科	
13日	土	午後休診	内科	内科	産婦人科
14日	日	休診	内科	内科	産婦人科
15日	月	休診	内科	内科	産婦人科
16日	火		内科	産婦人科	
17日	水		内科	産婦人科	
18日	木		内科	産婦人科	
19日	金		内科	産婦人科	
20日	土	午後休診	内科	内科	産婦人科
21日	日	休診	内科	内科	産婦人科
22日	月		内科	産婦人科	
23日	火		内科	産婦人科	
24日	水		内科	産婦人科	
25日	木		内科	産婦人科	
26日	金		内科	産婦人科	
27日	土	午後休診	内科	内科	産婦人科
28日	日	休診	内科	内科	産婦人科 内科当番医
29日	月		内科	産婦人科	
30日	火		内科	産婦人科	
31日	水		内科	産婦人科	

日直 9:00~17:00 / 土曜日直 13:00~17:00 / 当直 17:00~9:00
第3土曜日は、内科・産婦人科の診療は休診 となります。



医療法人社団 井口会
総合病院 落合病院

〒719-3197 真庭市上市瀬341

TEL:0867-52-1133 FAX:0867-52-1160

救急搬送のお断りを少なくする

ための真庭独自の工夫 

(休日急患担当医は休祝祭日の9時～17時のみ)

各病院の夜間・休日の日々の日当直体制を
関係機関で自主的に毎月FAXで情報共有

① 真庭市内の全病院 (精神科病院は除く)

湯原温泉・勝山・まにわ・落合・金田各病院

② 関係消防 (真庭と周辺地域の消防)

真庭・津山・新見・岡山北各消防本部・消防署



外来診療日割表



最新情報はウェブサイト (https://ochiaihp.jp) をご覧ください。

※令和6年7月1日現在

全科予約制		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	9:00 ~ 12:00	味 埜	今 村	井口泰	井口大	時 信	渡 邊
	新 患		和 田	担当医	野 崎	中 西	野 崎	野 崎
	午後	2:00 ~ 5:00	時 信	井口大	味 埜	井口泰	渡 邊	—
	新 患		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	—
循環器内科	午前	9:00 ~ 12:00	森 川	本 山	—	本 山	—	—
	午後	—	(榊原病院)	—	—	—	—	—
糖尿病内科	午前	9:00 ~ 12:00	—	高橋泰	—	高橋泰	高橋泰	担当医
	午後	2:00 ~ 5:00	和 田	—	—	高橋泰	担当医	(第2・4)
肝臓内科	午前	9:00 ~ 12:00	—	—	—	井口泰	—	—
	午後	3:00 ~ 5:00	山 下	二 川	山 下	山 下	山 下	岡大医師
小児科	午後	3:00 ~ 5:00	山 下	二 川	午後健診のみ	山 下	山 下	—
	毎月	第1・3・5のみ 9:00 ~ 3:00	—	—	—	—	—	—
外科	午前	9:00 ~ 12:00	—	—	—	田 田	太 田	(第2のみ)
	午後	2:00 ~ 5:00	—	—	—	田 田	田 田	(乳腺外科) 1:30~3:00 (消化器外科)
整形外科	午前	9:00 ~ 12:00	古 村	—	—	—	岡大医師	(第2・3・4)
	午後	2:30 ~ 5:00	(膝専門)	—	—	—	—	—
心臓血管外科	毎月	第1・3・5のみ 2:00 ~ 5:00	川大医師	—	—	—	—	—
	午後	2:00 ~ 5:00	—	—	—	—	—	—
皮膚科	午前	9:00 ~ 12:00	—	安 富	石 浦	—	竹 崎	—
	午後	2:00 ~ 5:00	—	安 富	(第2・4)	—	竹 崎	—
泌尿器科	午前	9:00 ~ 12:00	—	—	小 林	—	—	川 合
	午後	1:00 ~ 3:00	—	—	小 林	—	—	—
産婦人科	午前	9:00 ~ 12:00	近 藤	近 藤	三 苫	近 藤	高 橋	近 藤
	午後	2:00 ~ 5:00	近 藤	近 藤	三 苫	近 藤	近 藤	—
眼 科	午前	9:00 ~ 12:00	—	田 中	—	松 尾	松 尾	—
	午後	2:00 ~ 3:00	—	—	—	(手術)	—	—
耳鼻咽喉科	午前	9:00 ~ 12:00	—	大 道	—	—	—	岡大医師
	午後	1:30 ~ 3:00	—	大 道	—	—	—	—
疼痛外来 緩和ケア外来	午前	9:00 ~ 12:00	池田翼	—	池田翼	—	—	—

A面

B面

★ 第3土曜日は、内科・産婦人科は休診させていただきます。
 受付は診察終了時間の30分前(なるべく1時間前)までをお願いいたします。
 診療科および状況によっては、1時間前に受付を終了させていただく場合があります。お電話でご確認ください。

医療法人社団 井口会 719-3197 真庭市上市瀬341
 総合病院 落合病院 TEL:0867-52-1133 FAX:0867-52-1160
 Web: https://ochiaihp.jp e-mail: info@ochiaihp.jp

診療時間	月	火	水	木	金	土		
内科	午前 9:00 ~ 12:00	① 水 島 (予約のみ)	① 海 野 (予約のみ)	① 鎌 尾 (予約のみ)	海 野 (予約のみ)	① 水 島 (予約のみ)	6日 水 島 13日 宮 野 20日 海 野	
		② 鎌 尾 (予約のみ)	② 片 山 (予約のみ)	② 梅 川		② 池 田 (予約のみ)	6日 鎌 尾 13日 工 藤 20日 渡 藤	
	午後 2:00 ~ 5:00	③ 池 田 (予約のみ)	③ 小 島 (予約のみ)	④ 若 林 (予約のみ)	担当医	担当医	担当医	担当医
		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
循環器内科	午前9:00~12:00	本 田	—	田 淵	—	木 村		
糖尿病内科	午前9:00~12:00	—	—	—	和 又 (予約のみ)	—	13日 和 又 (予約のみ)	
	午後2:00~5:00	和 又 (予約のみ)	—	—	—	和 又 (予約のみ)	—	
脳神経内科	午後1:00~4:00	—	—	佐 竹	—	—		
腎臓内科	午前9:00~12:00	—	—	堀 家	—	—		
	午後2:00~4:00	—	—	—	—	—		
リウマチ科	午前9:00~12:00	—	—	浅 野 (リウマチ・膠原病)	黒 崎	—		
外科	午前9:00~12:00	西 谷	西 谷	三 村	担当医	① 金 田 (甲冑部)	6-13日 三 村 20日 西 谷 27日 金 田 (10:00~)	
	午後2:00~5:00	—	—	—	三 村	藤 田	—	
脳神経外科	午前9:00~12:00	—	—	—	—	駿 河	13日 溝 淵 (予約のみ)	
	午後2:00~5:00	—	—	—	—	駿 河	—	
整形外科	午前8:50~12:00	—	—	—	手術	内 野 (予約のみ)	6-20日 古 谷 13-27日 志 水 (9:00~10:00)	
	午後2:00~4:00	手術	手術	—	—	—	① 11日 難 波 (15:00~16:30) ② 松 崎 (予約のみ)	
泌尿器科	午後2:30~4:30	富 永 (予約のみ)	—	—	—	別 宮 (予約のみ)	—	
皮膚科	午前9:00~12:00	—	田 中	—	南 川	—	13日 田 中	
	午後1:00~4:00	—	—	—	本 後 (予約のみ)	—	—	
乳腺外科	午後2:00~4:30	—	山 本 (予約のみ)	—	—	—	—	
	午後2:00~4:30	—	—	—	—	—	—	
眼 科	午前10:00~12:00	—	—	—	守 本	—	—	
	午後1:30~3:30	—	—	—	—	—	—	
心臓血管外科	午前9:00~11:00	—	吉 田	—	—	—	6日 畷	
麻酔科 (疼痛外来)	午前9:30~11:00	—	森 谷 (予約のみ)	—	—	麻 酔	—	
	午後	—	麻 酔	—	—	麻 酔	—	
ニコチンTTS 限定禁煙外来	午後3:00~3:30	—	水 島 (予約のみ)	—	—	—	—	
緩和ケア外来	午前10:00~12:00	—	—	—	三 村 (予約のみ)	—	—	

- 予約外の受付時間は、診療時間終了の30分前までです。
- 外来診療は、救急車、紹介状をお持ちの方、予約の方を優先します
- 外来診療は全科予約制 (フリーダイヤル 0120-52-56-52 まで)

診療科	担当
内科	水島 宮野 海野 鎌尾 池田 水島 池田
循環器内科	森川 本山 田淵 木村
糖尿病内科	和又 和又
脳神経内科	佐竹
腎臓内科	堀家
リウマチ科	浅野 黒崎
外科	西谷 西谷 三村 藤田 溝淵 三村 溝淵 内野 古谷 志水
脳神経外科	駿河 駿河
整形外科	手塚 手塚 本後 難波 松崎
泌尿器科	富永 別宮
皮膚科	田中 南川 田中
乳腺外科	山本
眼 科	守本
心臓血管外科	吉田 畷
麻酔科	森谷 三村
緩和ケア外来	三村

救急告示病院

令和5年6月30日現在

真庭保健医療圏

5

- 湯原温泉病院
- 勝山病院
- 近藤病院
- 落合病院
- 金田病院

5

真庭市内

(順不同)

高梁・新見保健医療圏

- 成羽病院
- 大杉病院
- 高梁中央病院
- 新見中央病院
- 渡辺病院

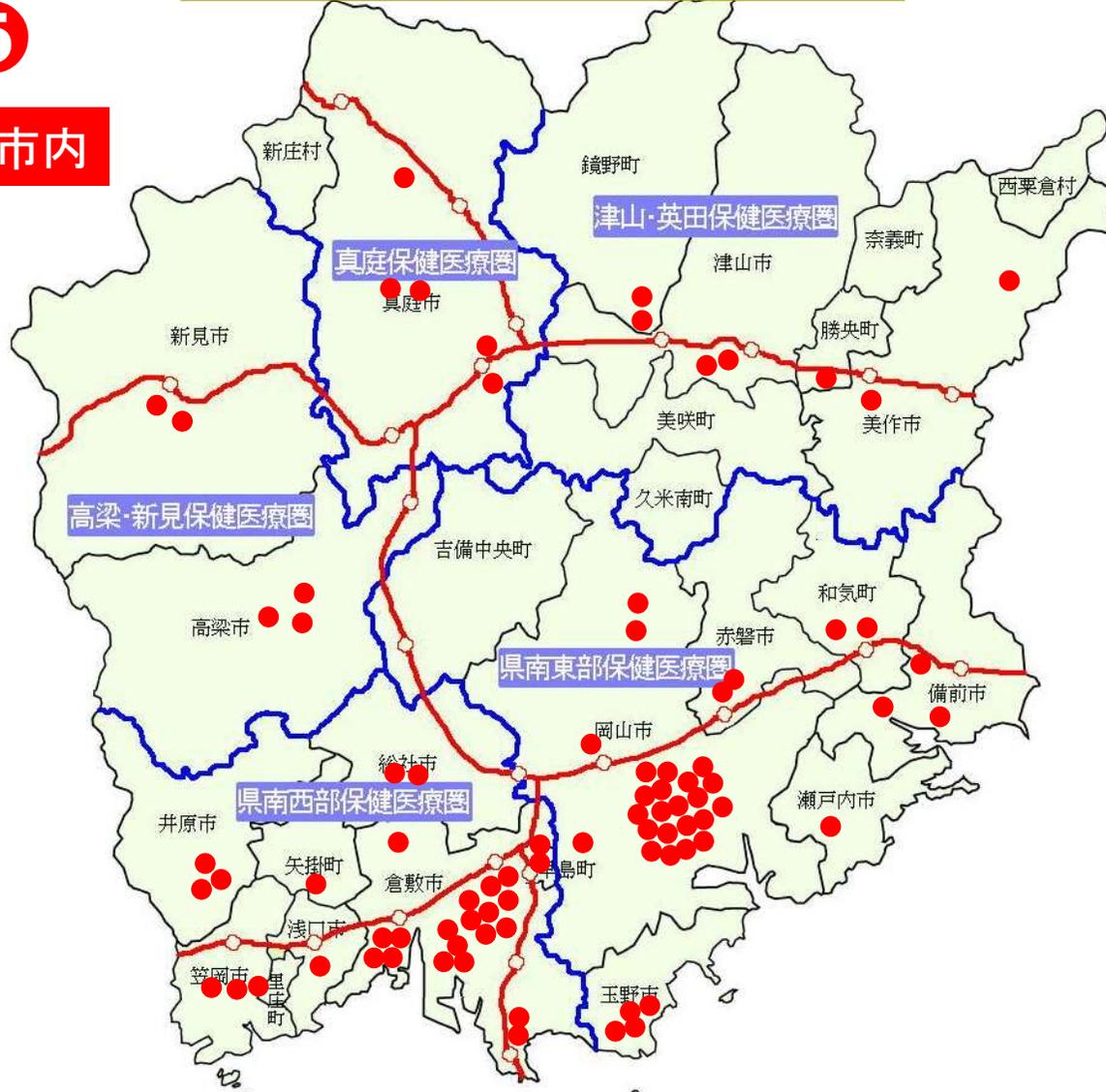
(順不同)

県南西部保健医療圏

- 倉敷市立市民病院
- 児島聖康病院
- 南岡山医療センター
- 川崎医科大学附属病院
- 倉敷中央病院
- 松田病院
- しげい病院
- 倉敷第一病院
- 倉敷平成病院
- 倉敷記念病院
- 倉敷成人病センター
- 水島協同病院
- 水島中央病院
- 水島第一病院
- 倉敷スイートホスピタル
- 倉敷中央病院リバーサイド
- 玉島中央病院
- プライムホスピタル玉島
- 玉島協同病院
- 藤澤脳神経外科病院
- 笠岡市立市民病院
- 井原市立市民病院
- 笠岡中央病院
- 小田病院
- 金光病院
- 森下病院

- 矢掛町国民健康保険病院
- 笠岡第一病院
- 菅病院
- 薬師寺慈恵病院
- まび記念病院

(順不同)



津山・英田保健医療圏

7

- 鏡野町健康保険病院

- 津山中央病院
- 津山第一病院

2

津山市内

- さとう記念病院
- 田尻病院

(順不同)

県南東部保健医療圏

- 岡山大学病院
- 岡山医療センター
- 岡山市立市民病院
- せのお病院
- 金川病院
- 福渡病院
- 岡山労災病院
- 岡山赤十字病院
- 岡山済生会総合病院
- 川崎科挙総合医療センター
- 光生病院
- 心臓病センター榊原病院
- 岡山中央病院
- 佐藤病院
- セントラルシティ病院
- 岡山博愛会病院
- 岡山東部脳神経外科病院
- 岡山協立病院
- 竜操整形外科病院
- 岡山旭東病院
- 重井医学研究所附属病院
- 岡山西大寺病院
- 岡村一心堂病院
- 藤田病院
- 玉野市市民病院
- 玉野三井病院
- 大西病院
- 市立日生病院
- 瀬戸内市市民病院
- 北川病院

- 中谷外科病院
- 市立備前病院
- 市立吉永病院
- 平病院
- 赤磐医師会病院

(順不同)

真庭、津山・英田圏域の救急搬送受け入れ件数

- ① 津山中央病院 (5012件) 津山市★
★: 病院機能評価認定病院
- ② 金田病院 (838件) 真庭市★
- ③ 津山第一病院 (727件) 津山市
- ④ さとう記念病院 (622件) 勝央町
- ⑤ 落合病院 (374件) 真庭市
- ⑥ 田尻病院 (343件) 美作市
- ⑦ 湯原温泉病院 (304件) 真庭市

救急搬送数
上位7病院は
100%
救急告示病院

持続可能な地域医療・病院経営 🤔

① 病院単位「点」の
医療の質

+

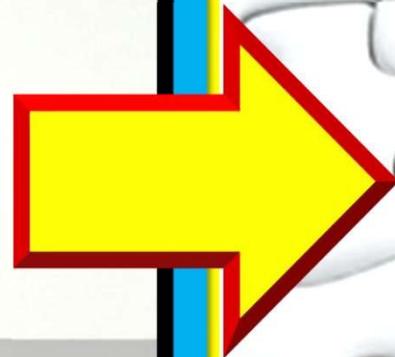
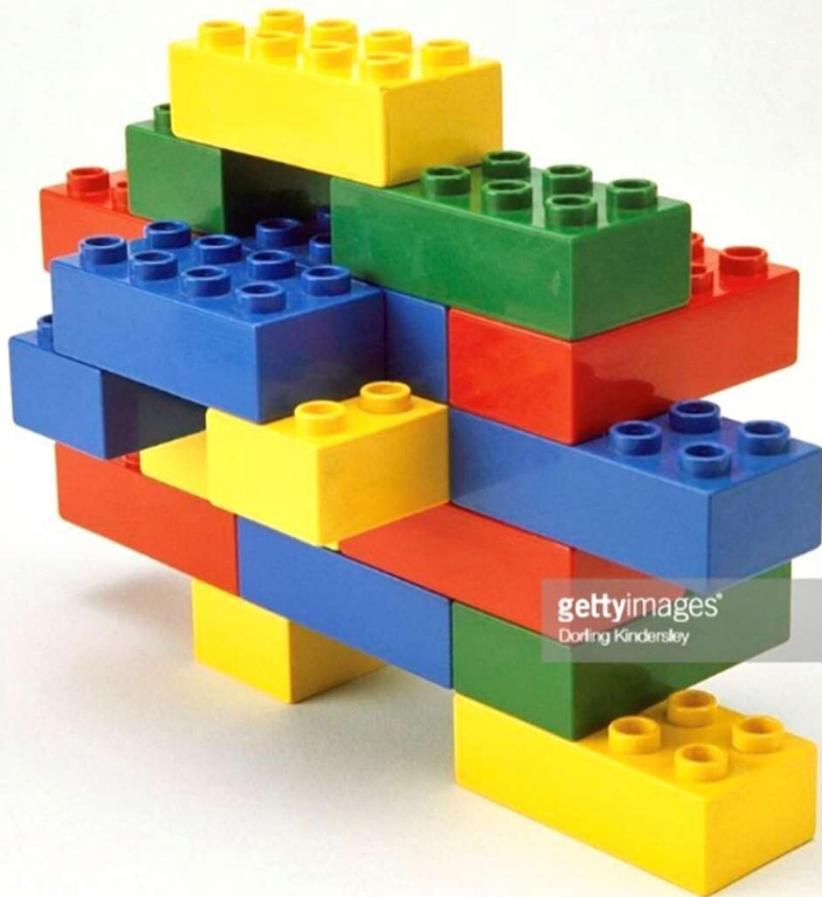
② 地域単位「面」の
医療提供体制の質

社会医療法人 緑社会
令和6年の標語
(職員から募集し選考)

地域で創る
未来につなぐ
安心医療

令和6年の標語

レゴブロック型からジグソーパズル型へ



2018年5月26日、莞医療介護経営研究所主宰・茶谷 滋、病院経営塾・岡山(改)



逆風をエネルギーに



作者不明